

実証（ドローンによる農薬散布・丹波地域）参加企業の募集について
【産地課題 No. A-006】

兵庫県丹波地域では、くりの栽培が盛んにおこなわれており、190haの作付面積があります。くりにおいて、農薬散布は病害虫化を減らす重要な作業ですが、生産者の高齢化とともに散布が困難になる生産者もあり、省力・効率的に農薬散布する方法が必要となっています。

そこで、ドローンによる農薬散布の実証を行うこととし、実証に参加いただける企業を以下のとおり募集します。

1 実証内容

(1) 散布園地

兵庫県丹波篠山市内 栗園

(2) 前試験について

① 目的

- ・飛行ルートや散布ノズルによる被覆率の確認。
- ・感水紙による水付着試験・ドリフトの確認。

② 実施時期

7月中旬に1回

(3) 本試験について

① 目的

- ・殺虫剤散布によるモモノゴマラダノメイガ防除
(農薬：フェニックスフロアブル、ディアナWDG)
- ・感水紙による薬剤付着試験・ドリフトの確認。
- ・被害果率調査(収穫調査)

② 散布回数・時期

3回(1回目：8月上旬、2回目：8月中旬、3回目：8月下旬～9月上旬)

2 実証への参加

実証への参加意思を有する企業におかれては、以下によりご登録ください。
農業改良普及センターと相談の上、参加いただくかどうかを決定します。

(1) 期限 令和5年6月19日(月)17時

(2) 方法 兵庫県スマート農業技術マッチングプラットフォームの「お問い合わせフォーム」に必要事項を記載し、お問い合わせ欄に以下の内容を記載の上、ご登録ください。

- ① 使用するドローンのメーカー・機種名
- ② 有償・無償
- ③ その他、実証への参加条件

(3) その他

- ① 実証への参加条件等について、メール等で問い合わせする場合があります。
- ② 本実証はドローンの機種選定を目的としたものではなく、ドローンによる農薬散布の効果等を実証するものであり、実証後のドローン導入を確約するものではありません。

3 お問い合わせ

兵庫県スマート農業技術マッチングプラットフォームの「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。